



2016年5月10日
東日本旅客鉄道株式会社

JR 東日本グループのインバウンド戦略の推進について

シンガポールにインバウンドの拠点「JAPAN RAIL CAFE」をオープン

～日本の地域と ASEAN をつなぎ、訪日旅行の拡大を目指します～

東日本旅客鉄道株式会社（代表取締役社長：富田哲郎、本社：東京都渋谷区、以下「JR 東日本」）は、急速な伸びを示している訪日旅行者誘致に向け、グループ全体でインバウンド施策を推進しています。例えば、台湾・創造旅行社への資本参加やタイ・インドネシア等地元旅行会社との包括業務提携、東南アジア各国の地元旅行会社とのコンソーシアム構築、グループ会社によるフランス国鉄パリ・リヨン駅構内での駅弁販売と連携した訪日プロモーション等を実施してまいりました。

そしてこの度、シンガポールで国内一の高さを誇り、新たに注目度が高まる「Tanjong Pagar Centre」1階に、訪日旅行に関する情報発信と日本に関心の高い現地の方々の交流の「場」として、3つの機能をもつ「JAPAN RAIL CAFE」を2016年11月にオープンします。

- 情報発信・訪日サポート**：日本政府観光局（JNTO）をはじめ、自治体・企業・団体と連携し、日本各地の魅力を紹介するほか、訪日旅行の相談に応じる係員の配置や訪日外国人旅行者向けの鉄道パス類等を販売する旅行カウンターの設置を予定しています。
- コミュニケーションツールの設置**：訪日旅行の思い出の写真の展示やおすすめ情報を掲示する伝言板の設置等を通じて、現地の方向士の情報交換を促進します。
- カフェ・物販**：日本を感じる季節感のある料理や飲料の提供と雑貨・食品を販売します。

シンガポールにオープンする「JAPAN RAIL CAFE」を、ASEANにおける訪日情報発信の拠点として、訪日外国人旅行者の拡大をめざします。

1. 背景・目的

訪日旅行者数が拡大する中、ASEAN各国からの訪日旅行者も順調に増加しています。特にシンガポールからの訪日旅行者はリピーター比率が7割を超えており、定番の観光情報のみならず、ユニークで最新の日本の情報を求めています。「JAPAN RAIL CAFE」は、日本各地域の情報発信や、訪日旅行が好きな方々同士の情報交換等を促進することで、ASEANにおける新しい形態のインバウンドの拠点をめざします。

2. コンセプト

“Platform for real Japan,
Platform for real communication”

～本物の日本を体感できる「場」、
お客さま同士が情報交換できる「場」～



〈機能イメージ〉



〈イベント実施風景(イメージ)〉

3. 店舗の特徴

(1)日本各地の情報発信・訪日サポート

お客さまに日本についてより深く、継続的に興味を持っていただくことを目的に、毎月、特集地域を設定し、その地域の魅力について多彩な切り口の情報発信を行います。また、企業、団体と連携し、日本への旅行に関係した最新情報の発信も予定しております。さらに、週末を中心に各種イベントも実施いたします。

また、店内に訪日旅行の行程等の相談に応じる係員を配置するほか、訪日外国人旅行者向けの鉄道パス類等を販売する旅行カウンターの設置を予定しています。

イベント例		特集地域	連携先
特集地域ライブ中継	ウェブカメラを利用した日本各地のライブ映像の放映	東北	東北観光推進機構
訪日旅行セミナー	JNTO 等と連携し、個人旅行者向けに訪日旅行の楽しみ方をお届けするセミナー	富士山	静岡県
フォトワークショップ	おすすめの撮影のスポットの紹介やカメラ撮影に関するワークショップ	※その他、北海道、上信越(新潟県・群馬県・長野県)、東京(山手線)等、日本全国の特集を予定しております。	
上映会	特集地域を舞台にしたアニメや映画等の上映会		

(2)コミュニケーションツールの設置

来店されたお客さま同士の情報交換を促進するきっかけとして、コミュニケーションツールを設置します。

ツール例	
ライブラリー	現地のお客さまがお薦めの日本関連書籍を交換し合うシェアライブラリー
フォトマッピング	現地のお客さまによる日本での旅行写真マッピングやスクラップブック等を展示
コミュニティボード	現地のお客さま同士の旅行の情報交換を促進するオフ会伝言板
タブレット端末	旅程検索やショッピング、レストラン、ホテル等の情報検索に活用



〈コミュニケーションツール設置風景(イメージ)〉



〈カフェ内観全体(イメージ)〉

(3)カフェ・テイクアウトカウンター

季節感のある和のテイストを活かした料理や季節限定ドリンク等を販売します。また、日本で人気のスイーツやパン等をテイクアウトカウンターで販売します。



〈カフェ・テイクアウトカウンター(イメージ)〉



〈カフェメニュー(イメージ)〉

(4)物 販

日本を感じさせる旬の食品や日本の四季に沿ったテーマでの雑貨、旅行関連の商品を販売します。

テーマ例	
地産品	東南アジア最大級の日本食品見本市を主催する OJ Events Pte. Ltd.*1 と連携し、特集地域に関連する食品を月替わりで紹介、販売します。
エキナカアイテム	エキナカで人気の雑貨や食品を月替わりで販売します。 【第1弾】エキュート品川特集 2016年11月～

*1:「OJ Events Pte. Ltd.」は、シンガポールで毎年開催されている ASEAN 市場最大級の日本食品に特化した見本市を主催・運営しています。2016年度は、「Oishii Japan 2016」が10月27日(木)～29日(土)に開催されます。

4. 店舗概要

- ・ 開業時期 2016年11月
- ・ 店舗名称 JAPAN RAIL CAFE
- ・ 所在地 シンガポール中心ビジネス地区
地下鉄タンジョン・パガー(Tanjong Pagar)駅直結複合ビル
タンジョン・パガー・センター(Tanjong Pagar Centre) 1階
- ・ 運営主体 東日本旅客鉄道(株)
- ・ 店舗面積 178.8㎡ (60席程度)
- ・

※タンジョン・パガー・センター(Tanjong Pagar Centre)について

2016年夏頃完成予定、シンガポールで一番の最高層となる、オフィス・ホテル・商業施設・レジデンス等からなる複合開発ビル(64階建て、高さ290m)で注目度の高い施設です。



〈店舗位置図〉



〈JAPAN RAIL CAFE へのアクセス(イメージ)〉